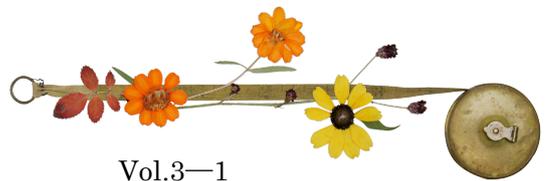


花暦コラム



Vol.3—1

松尾真由美

5月26日の森の教室で ナショナルトラスト地を
観察に行くと、沢山の種類の花に出会えました。

森の中で見上げると、
陽の光に透ける青葉の美しいカーテン
天井飾りの様に下がっている白い小花。
『ツリバナ』です。

ホオノキやサクラの様な華やかな花の他にも よく見ると
小さな可憐な花を見つけられるのも この季節。
ニシキギ科の樹は、秋に赤い実を付けて
森に彩りを添えてくれます。

ツリバナ*マユミ*コマユミ*ツルウメモドキ
昨年まで私が見たニシキギ科の花は、かがんでのぞかないと
分からない程、目線よりも下にありましたが
今は皆成長して、森に入る私たちを上からそっと優しく
迎えてくれているようです。
歩き疲れたら、鳥の声に耳をかたむけながら
ちょっとひと休み…
ゆっくりと周りを見渡してみるのもいいですね。



ツリバナの実は、ピンクがかった外側の
『果皮』が割れると 中から赤い実が
ポロンポロンと出てきます。
この仮種皮の中に白っぽい種があります。

ツリバナ

マユミ

コマユミ

ツルウメモドキ

